

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

RI 会長 バリー・ラシン



2018~2019

楽しい例会・挑戦と感激
Cheerful Meetings, Challenging
and Touching

富津中央RC会長 渡辺 哲夫

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2545 第9回例会 2018.9.6 晴

点 鐘 : 渡辺哲夫 会長

進 行 : 大網庄一郎 副SAA

ソング : 君が代、四つのテスト

お客様 : 木更津東RC 坂井健治様

県立天羽高等学校校長 藤平恭司様

会長挨拶

渡辺哲夫 会長



皆さんこんにちは。今月のロータリー強化目標が、「基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友」月間です。そこで、本日のお客様をご紹介します。お一人目のお客様は、千葉県立天羽高等学校校長、藤平恭司様です。藤平校長には二学期の始まったばかりの何かとお忙しい中、外部卓話にお越しいただきました。後ほど、挨拶並びに卓話をよろしく願いたします。

そしてもうお一方は、木更津東RCの坂井健治様です。坂井様は、本日当クラブに表敬訪問ということで、お越しいただきました。坂井様にも後ほど一言ご挨拶を頂きたいと思っております。

ところで私は、ロータリーの友月間ということで、先週配布されました「ロータリーの友9月号」を初めてじっくりと読ませていただきました。第2790地区「月信」については配布されると一通り目を通すのですが、「ロータリーの友」はあまり読みませんでした。読んだ感想は後日改めてということといたします。

さて、今回非常に強い台風21号は四国や近畿地方を縦断し、4日夜には日本海に抜けました。広範囲に暴風雨をもたらし、10府県で6人が死亡し、少なくとも57人が重軽傷を負ったということです。最大風速が観測史上最大の58.1メートルを記録した関西国際空港では、強風で流されたタンカーが空港連絡橋に衝突し、橋の一部が破損。滑走路やターミナル周辺が高潮で浸水し、利用者ら3千人以上が取り残されていました。

昨日は、テレビ各局がほぼ一日中台風被害についての放送をしていましたが、今年の夏は猛暑といい、今回の台風21号の被害に遭われた大阪地方の方々のインタビューでも、皆さん一同に、これまでに経験したことが無いような暴風雨でした、ということでした。

そして朝のニュースでご存知とおおり、今朝早く北海道安平町で震度6強の地震が発生し、家屋の倒壊や土砂崩れ等、大きな被害が出ている模様です。やはりここでも、今までに経験したことのない揺れを感じたと言っていました。空の玄関新千歳空港も被害を受け、先日の関西国際空港に続き、しばらくの間閉鎖とのことです。

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3

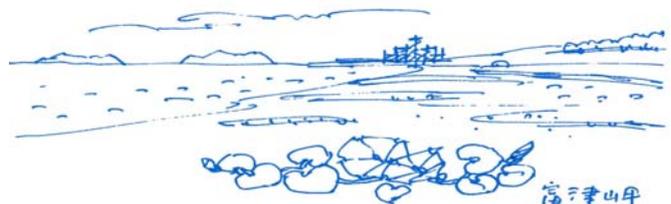
いち川旅館 Ichikawa ryokan

841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,

Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178

URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>

Mail home@futtsuchuo-rotary.org



7月の西日本豪雨に始まり、猛暑、そして先日の台風21号による暴風雨、今朝の地震、今後、日本列島どうなるかととても心配です。渡辺丸も船出をして未だ2ヶ月、異常気象が続きななか厳しい航海となっております。残り10ヶ月、この先の航海がますます不安になってまいりました。

富津中央RCの会員の皆様のご自宅は、今回の台風による風水害の被害はありませんでしたか。クラブの内規では、会員の住居又は事業所が、火災、風水害、その他不測の災害に遭った時、その実情によって、見舞金が支払われるようになっております。被害に遭われた会員は遠慮なく申し出て下さい。

最後に、例会終了後理事会を開催します。理事の皆様出席よろしくお願いたします。

幹事報告

神子勝美 幹事



報告事項

1. 情報研修会について

開催日 10月20日(土)
開催時間 受付 13:30 点鐘 14:00
場所 オークラアカデミアパークホテル

参加対象 全会員
懇親会会費 5,500円

2. ガバナー公式訪問合同例会について

日時 10月11日(木) 12:00
場所 東京ベイプラザホテル

回覧

1. バギオだより 9月号
2. 2017~18年度ロータリー文庫決算報告書

3. 袖ヶ浦RC 週報及び活動計画書

4. 君津RC 週報

お客様挨拶

木更津東ロータリークラブ 坂井健治様



当クラブへ久しぶりの訪問だとのことで、昨年度の木更津東RCの50周年記念行事へ富津中央RCから多くの会員の方々に出席いただいたこと、及び日頃、ゴルフやマージャンで富津中央RCの皆様と交流を深めさせていただいていること等に対し、ユーモアを交えて感謝の意を述べられた。さらに8月22日に開催された3クラブ合同例会についての報告がなされた。

卓話

千葉県立天羽高等学校校長 藤平恭司様



現状の高校教育について

事前に配布されたレジュメに基づき、大変わかりやすく、楽しい内容の卓話であった。以下にそのレジュメと印象に残った話の一部を紹介する。

1. 自己紹介

住居は、鴨川市で、実家は農家
専門は保健体育、柔道(黒帯)
趣味は、木工(木彫り彫刻)と釣り

2. 高校教育の現状と課題

1) 高校は何を教えているのか

- ① 学習指導要綱に従って教える
- ② 学校教育指導の指針
(千葉県が掲げる指針)
人生を拓く「確かな学力」を育む
思いやりのある「豊かな心」を育む
活力にあふれる「健やかな体」を育む



生きる力の育成

「主体的、対話的で深い学びの実現」
キャリア教育 → 地域との連携
地域と歩む学校づくりの推進

2) 課題について

少子化による生徒数の減少
これからの変化の大きい社会への対応

3. 天羽高校の取り組み

課題 学力の定着(家庭の生活力、生活環境)

将来に対する希望や夢

取組 楽しい事、出番、役割 →

自己肯定感、自尊心を高める、自信をつける

以上レジュメの概要

4. 話の中で印象に残った言葉

- 1) 人は一生勉強である。
- 2) 情報が多い中、知識は、周りの人のためにどう使うかが大切である。
- 3) 教育の要諦は、人を見極め、その人の適性を伸ばすことである。
- 4) 挑戦に定年はない。

5. 学校案内パンフレット

レジュメと一緒に配布された6ページの学校案内の表紙を掲載。内容には、教育理念、教育課程、部活動、進路指導について写真入りで詳しく説明されている。



会員からの案内

鈴木俊吉 会員



秋祭り

鈴木俊吉会員のご子息が経営される「医療法人社団俊真会」が主催する秋祭りのお知らせ。

日時 9月29日(土)14:00～17:00

場所 富津市長崎熊の下274

プログラム

14:00～ 屋台 (焼きそば、たこ焼き、フランクフルト、かき氷等)

14:00～ 縁日(スーパーボールすくい、金魚等)

14:30～イベント(君津学園ブラスバンド、和太鼓)

16:00～ビンゴ大会(素敵な景品盛沢山)

17:00 終了

ニコニコBOX

岡田良弘 親睦担当部長



林 雅彦

天羽高校校長先生をお迎えして、今後ともよろしくお願いします。

渡辺哲夫、神子勝美

天羽高校校長藤平様、木更津東RC坂井様をお迎えして

合計3,000円

出席報告

志波 克 出席担当部長



区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	34/31	22	9		70.97%
前回	34/32	25	7		78.13%
前々回	34/30	21	9		70.00%

理事会報告

渡辺哲夫 会長

1. 9月度及び10月第1週のプログラムの確認。

13日(木)

吉野ガバナー補佐公式訪問
クラブ協議会(会員増強について 高橋会員)
台湾姉妹クラブ来訪日程打合せ

20日(木)

会員卓話(神子 恒、神子勝美)

27日(木)

会員卓話(鈴木俊吉、鈴木克彦)

10月4日(木)

結婚祝・誕生祝、定例会終了後、理事会開催

2. その他

9月9日(日)

三枝病院(三枝会員) 開院50周年感謝の集い(記念式典等 渡辺会長出席)
1時受付(オークラアカデミアパークホテル)

9月30日(日)

吉野地区ふれあいの集い
(於)吉野小学校体育館
ロータリーバンド参加
(会員に見学の案内をし、多くの来訪を促す)

例会前のひととき

将棋の対局を楽しむ会員



「将棋で遊んだ経験のある会員同士で将棋を指そう」と、若き頃は広島の将棋大会で上位にも入賞したことがあるという榎本守男会員の声掛けで会員同士の将棋対局がみられるようになった。

榎本会員はメイクアップで当クラブを訪問する他クラブの会員にも対局を申し込み、結構、留飲を下げているようだ。

果たして当クラブの将棋チャンピオンは誰の手に輝くのか、これからも白熱する戦いが継続する。

編集後記

今年の夏はまさに異常気象である。6月末の梅雨明けから2か月余り、命の危険を感じず酷暑と度重なる風水害に加えて、先日の台風21号による関西空港の被害、その惨状も冷めやらぬ2日後には、これが現実かと思わせるような北海道地震による山津波の大災害である。災害の国ニッポンと言われるほどに自然災害は多いが、これほどの大災害が重なるのは今まであっただろうか。

この自然の猛威を誘発しているのはなにか？

国連はこの世界的な自然現象を自然の極端現象と呼んでいるそうだが、温暖化現象と無関係であろうか？人間が地球温暖化を引き起こしているとの認識に基づけば、温暖化現象は人類の大きな命題として人間が真剣に向き合わねばならない課題である。

久しぶりの会報編集で、楽しみながらも、紙面のレイアウトに少々苦心しました。何とか大きな空白を作らずにまとめることができホットしている。

(すどう)